



常陽中だより

令和5年 6月9日

尼崎市立常陽中学校

校長 民谷 洋二 No. 3

宝物となる「絆」を深めた宿泊学習！

5月22日（月）から23日（火）にかけて、1年生が1泊2日の宿泊学習に行きました。42期生の宿泊学習スローガンは「絆を宝物に ～42期生が楽しめない可能性これ一切な～い！！～」という、とても素敵なスローガンでした。

初日の活動は、オリエンテーリングと屋内でのキャンドルサービスでした。キャンドルサービスでは、レクリエーションで大いに盛り上がりました。

2日目は飯盒炊さん。カレー作りと希望者による魚つかみに取り組み、協力しておいしいお昼ご飯ができました。

スローガンのとおりに、クラスや学年で、一生の宝物となる絆を深めることができた大成功の宿泊学習になりました。

1年生の皆さんは、2日間の宿泊学習を通して、たくさんのことを学ぶことができたと思います。それを、今後の学校生活にも活かしてほしいと思います。

保護者の皆様、中学校で初めての宿泊行事ということでご心配もおかけしたことと思います。荷物の準備など、ご家庭でもご協力いただき本当にありがとうございました。

※学年での集合写真

（↑「絆は宝物！」1年生 学年での集合写真です。）



自分らしく、もうひと息頑張ろう！



体育大会の練習が始まっています。体育が得意な人も、苦手な人もいますが、誰かと比べるのではなく「自分が一生懸命、全力で頑張っているかどうか」、それを大切にして、練習に取り組んでほしいと思います。

例えば「あともう一息」頑張れたけれども、疲れるし、まあいいかと思って頑張ることをやめてしまったとします。そんな時、自分だけは「本当はもう少し頑張れたな」と、わかっているはず。自分に嘘をつくことは、できません。

あとになって「もう少し頑張って練習しておけばよかった」「あの時、もうひと息頑張っていればよかった」など、後悔しないためにも一回一回の練習が大切なのです。

（5月29日 生徒朝礼 校長講話より）

「働くこと」について考えた

「ものづくり体験」！

5月25日（木）、2年生が校外学習に行きました。行き先は「兵庫県立ものづくり大学校・ものづくり体験館」です。この校外学習は、トライやる・ウィークにつながる行事の1つとして実施しました。

今回の体験活動は「働くことの意味を考え、課題を達成する喜びや自分の力を発揮する充実感を味わう」ことや、「自分の適性を知り、将来を考える機会にする」ことなどを目的として実施しました。

2年生の皆さんは、ご指導いただいたことをしっかり守って、真剣に作業に取り組むことができました。

真剣に取り組むことで、難しさと同時に「楽しさ」も感じることもできたのではないのでしょうか。

今回の校外学習を通して学んだことを、今後の進路学習や学校生活に活かしてほしいと思います。

（2年生 クラスごとの集合写真です→）

※クラスごとの集合写真

※クラスごとの集合写真

※クラスごとの集合写真